

## 2011 年第 4 四半期国際収支を公表

中央銀行が、2月20日に発表した2011年第4四半期の国際収支によると、経常収支が121.0億米ドルの黒字、金融収支が122.8億米ドルの流出超となり、総合収支は、2四半期ぶりの黒字に転じた(2.1億米ドルの黒字(中央銀行準備資産の増加))。

2011年通年では、経常収支が412.7億米ドルの黒字、金融収支が316.2億米ドルの流出超となり、総合収支は、62.4億米ドルの黒字(中央銀行準備資産の増加)となった。

### 【経常収支】

経常収支については、世界的な景気の下足や欧州債務危機の影響等を受け、輸出の前年同期比増加率は4.3%にとどまった。また、輸出は、企業の景気に対する見通しが弱く、資本設備の輸入が減少したため、前年比▲0.2%とわずかに減少した。これにより、貿易収支は、前年同期比32.9億米ドル増加し、89.4億米ドルの黒字となった。

サービス収支については、収入支出ともに四半期ベースでは過去最高を記録した。サービス収入は、旅行収入の成長などから増加し、サービス支出は、貿易手数料や専門技術等の支出が増加した。このため、サービス収支としては、前年同期比4.2億米ドル減少したものの、13.1億米ドルの黒字となった(過去2番目の水準)。

所得収支については、外貨建資産の所得収支が減少したことなどから、前年同期比2.4億米ドル減少し、24.1億米ドルの黒字となった。また、経常移転収支については、前年同期比0.2億米ドル減少し、5.7億米ドルの赤字となった。

このように、サービス収支及び所得収支の黒字は減少したものの、貿易収支は増加し、経常移転収支の赤字が減少したことから、経常収支は、前年同期比で26.5億米ドル増加し、過去2番目の水準となる121億米ドルの黒字となった。

### 【金融収支】

金融収支については、直接投資が35.3億米ドルの流出超、証券投資が5.4億米ドルの流出超となった。このうち、証券投資については、欧米債務問題の広がりを受けた海外株式の処分などから、居住者の対外証券投資が12.3億米ドルの流入超となった。また、非居住者による対内証券投資については、外資が公債の持高を減少させたことにより、17.7億米ドルの流出超となった。その他投資については、台湾の銀行による金融機関向け短期貸付などにより85.4億米ドルの流出超となった。

(注) 台湾と日本では国際収支統計の項目が一部異なっており、台湾における「資本収支」、「金融収支」は、日本の国際収支統計の「その他資本収支」、「投資収支」にそれぞれ相当するものとなっている。

国際収支の推移

(単位：億米ドル)

	2005	2006	2007	2008	2009	2010 (r)				2011 (p)					
						I (r)	II (r)	III (r)	IV (r)	I (r)	II (r)	III (r)	IV (p)		
経常収支	175.8	263.3	351.5	275.1	429.2	398.7	103.7	110.0	90.6	94.4	412.7	106.2	83.6	101.9	121.0
貿易収支	194.6	242.3	304.5	184.8	305.5	265.1	60.8	78.7	69.1	56.6	276.9	53.5	57.3	76.7	89.4
輸出	1,984.6	2,237.8	2,465.0	2,549.0	2,034.0	2,738.2	616.5	699.2	700.9	721.6	3,070.7	735.4	800.2	782.2	752.9
輸入 (▲)	▲1,790.0	▲1,995.5	▲2,160.6	▲2,364.2	▲1,728.5	▲2,473.1	▲555.8	▲620.5	▲631.8	▲665.0	▲2,793.8	▲681.9	▲742.9	▲705.5	▲663.5
サービス収支	▲66.5	▲35.4	▲16.4	18.5	19.9	24.9	▲0.2	5.0	2.9	17.2	39.5	11.9	5.0	9.6	13.1
所得収支	90.4	95.8	101.3	99.8	125.2	135.8	50.3	33.5	25.5	26.5	133.2	53.9	32.9	22.2	24.1
移転収支	▲42.6	▲39.4	▲37.8	▲28.0	▲21.5	▲27.1	▲7.1	▲7.2	▲6.9	▲5.9	▲36.9	▲13.1	▲11.6	▲6.6	▲5.7
資本収支 (▲)	▲1.2	▲1.2	▲1.0	▲3.3	▲1.0	▲1.2	▲0.4	▲0.4	▲0.2	▲0.2	▲1.2	▲0.3	▲0.2	▲0.3	▲0.3
金融収支 (▲)	23.0	▲196.2	▲389.5	▲16.6	134.7	▲3.1	24.0	59.1	▲27.2	▲59.0	▲316.2	▲35.8	▲41.3	▲116.4	▲122.8
直接投資 (▲)	▲44.0	0.3	▲33.4	▲48.6	▲30.7	▲90.8	▲11.3	▲20.9	▲27.7	▲31.0	▲147.7	▲48.3	▲24.7	▲39.4	▲35.3
証券投資 (▲)	▲28.6	▲189.7	▲400.6	▲122.5	▲103.3	▲206.6	▲23.4	▲76.6	▲102.3	▲4.3	▲356.7	▲129.1	▲75.9	▲146.2	▲5.4
デリバティブ(▲)	▲10.0	▲9.7	▲2.9	15.9	8.5	6.3	0.3	3.3	1.5	1.1	15.0	5.4	3.6	2.7	3.3
その他 (▲)	105.7	2.9	47.4	138.6	260.2	288.1	58.4	153.3	101.2	▲24.8	173.2	136.4	55.7	66.5	▲85.4
誤差脱漏 (▲)	2.9	▲5.1	▲1.3	7.6	▲21.7	7.3	6.7	▲15.0	16.8	▲1.2	▲32.9	▲24.2	7.0	▲19.8	4.2
中銀準備資産変動 (▲)	▲200.6	▲60.9	40.2	▲262.7	▲541.3	▲401.7	▲134.0	▲153.8	▲80.0	▲34.0	▲62.4	▲45.9	▲49.0	34.6	▲2.1

(出所) 2012.02.20 中央銀行発表 r: 修正値 p: 速報値  
 (注) 中銀準備資産変動は、マイナス(▲)が増加を意味し、プラスが減少を意味する。

